

2022年“江蘇杯”中国語スピーチコンテスト(中部東海地区大会)実施概要

今年は、1972年の日本と中国の国交正常化から50周年という記念の年です。

江蘇杯は、今年で8年目を迎えました。

自信をつけたい方、卒業に向けた集大成として取り組みたい方、中国語を学ぶことが好きな方、目的は様々だと思います。

江蘇杯は、コロナ禍にあっても学習意欲や目的を失うことなく、挑戦する皆さんを応援します！ぜひ、このコンテストで、日頃の中国語学習の成果を発揮してみませんか？

主催

日本側：愛知大学

中国側：江蘇国際文化交流センター、南京大学

1. 後援：中華人民共和国駐名古屋総領事館、江蘇省対外文化交流協会弁公室、愛知県、一般社団法人中部経済連合会、株式会社中日新聞社、一般社団法人東海日中貿易センター、特定非営利活動法人愛知県日本中国友好協会、HSK日本実施委員会

2. 開催日時

- 高等学校の部 2022年12月17日(土)午前
- 大学の部(朗読部門・スピーチ部門決勝) 2022年12月17日(土)午後

3. 実施方法

日本と中国をオンラインで接続(参加者は自宅から接続)

4. 参加資格について

出場希望者は以下のすべての条件に該当する必要があります。

※虚偽の申請があった場合、本大会への参加、賞および入賞活動への参加権を無効とします。

○高等学校の部

- (1) 日本国籍を有し、東海・北陸地区(愛知県、岐阜県、静岡県、三重県、富山県、石川県、福井県)の高等学校に在籍する高等学校生。
- (2) 両親のどちらも中国語を母語としない者で、参加者本人も中国語を母語としない者。
- (3) 中国語学習歴が1年未満で、中国語圏での学習歴および生活歴のない者。
- (4) 以前の本大会に参加者し、いずれの賞(努力賞を除く)も獲得していない者。
- (5) 所定のフォームに必要事項をすべて入力の上期日までに送信提出し、本コンテスト実施委員会の審査を通過した者(詳細は8.を参照)。

○大学の部

- (1) 中部東海地区(愛知県、岐阜県、三重県、静岡県、新潟県、長野県、富山県、石川県、福井県)の大学に在籍する大学生または大学院生と、南京大学の一部提携大学(京都大学、奈良女子大学、津田塾大学、静岡大学、名古屋大学)に在籍する大学生または大学院生。
- (2) 両親のどちらも中国語を母語としない者で、参加者本人も中国語を母語としない者。
- (3) **【朗読部門】**
 - ・中国語学習歴が1年未満で、中国語圏での学習歴および生活歴のない者。
※以前の本大会で2021年までの初級班に出場し、いずれかの賞(ただし努力賞を除く)を獲得した者は、スピーチ部門へ出場してください。**【スピーチ部門】**
 - ・中国語学習歴が1年以上で、中国語圏での学習歴および生活歴がいずれも2年を超えないもの。

- ・以前の本大会で2021年までの中上級班に出場した者はいずれの賞（努力賞を除く）も獲得できなかった者に限る。
 - ただし、昨年度の本大会に出場し2等賞、努力賞を受賞したものは、例外として参加することができる。
 - ・いずれの場合も、発表原稿は未発表原稿とする。
- (4) 所定のフォームに必要事項をすべて入力の上を期日までに送信提出し、本コンテスト委員会の審査を通過した者（詳細は8.を参照）。

5. 実施内容について

○高等学校の部

- 朗読（A、Bあわせて4分以内）： A. 自己紹介（1分以内）時間を超過した場合は減点対象となります。
 B. 朗読課題文2編のうち1編を選択（詳細は添付2.を参照）。
※自己紹介の際、学校名は名乗らないでください。

○大学の部

- (1) 朗読部門（A、Bあわせて5分以内）： A. 自己紹介（1分以内）時間を超過した場合は減点対象となります。
 B. 朗読課題文2編のうち1編を選択（詳細は添付3.を参照）。
※自己紹介の際、学校名は名乗らないでください。
 （事前審査については、8. [朗読部門] (2) をご覧ください）

- (2) スピーチ部門（A、Bあわせて7分以内）：

- A. スピーチ4分以内：内容は中国に関するもので、自身で準備した未発表作品に限る。
※冒頭、学校名は名乗らないでください。
※応募時の提出原稿と当日の発表内容に、大幅な変更があった場合は減点となる可能性があります。
- B. 回答：スピーチ終了後、審査員による口頭での質問と、PPT等の表示形式等による2つの質問が中国語でなされます。
 質問は、スピーチに関する内容と、江蘇省に関する内容の各1問で、中国語で回答いただきます。
江蘇省に関する資料は、事前審査通過者にのみメールでご連絡します。
 （事前審査については、8. [スピーチ部門] (2) をご覧ください）

6. 審査基準について

当日、日本側、中国側で構成される審査員により審査し、10点満点で、0.1点単位で点数化します。

- 高等学校の部：A. 自己紹介（4点）：内容、発音、単語や抑揚等
 B. 朗読（6点）：熟練、発音、技巧等

※ 指定された制限時間を超えた場合は減点となります。

○大学の部：

- (1) 朗読部門：A. 自己紹介（4点）：内容、発音、単語や抑揚等
 B. 朗読（6点）：熟練、発音、技巧等
- (2) スピーチ部門：A. スピーチ（7点）：内容、発音、技巧や効果等
 B. 回答（3点）：正確さ、完成度、流暢さ等

※ 各部門とも、指定された制限時間を超えた場合は減点となります。

7. 賞について

○高等学校の部：

- (1) 一等賞 愛知大学賞（5名）：賞状の授与および図書カード1万円分
 (2) 二等賞（7名）：賞状の授与および図書カード5千円分
 (3) 中華人民共和国駐名古屋総領事賞（1名）：賞状の授与および図書カード1万円分
 (4) 記念賞（参加者全員）：南京大学記念品贈呈

○大学の部：

【朗読部門】

- (1) 一等賞 (2名)：賞状および電子製品 (スマートウォッチ等を予定) の授与
- (2) 二等賞 (10名)：賞状および図書カード (3,000 円分) と HSK (漢語水平考試) の日本国内での受験資格 (受験料免除)

※受験は、2023 年 3 月に実施される 1 回のみ可能です。

※受験級は、HSK の 1 級から 6 級、HSKK (口試) の初級・中級・高級のうち、いずれか 1 つのみ選択可能です。

※受験会場は全国から選択できますが、受験料以外の費用 (交通費、写真、切手代等) はご負担いただきます。

※入賞された方には、愛知大学より受験申込書類をお送りします。その資料に従ってお申込みください。

- (3) 中華人民共和国駐名古屋総領事賞 (1名)：賞状の授与および図書カード 1 万円分
- (4) 記念賞 (参加者全員)：南京大学記念品贈呈

【スピーチ部門】

- (1) 一等賞 (2名)：賞状および南京大学オンライン 1 セメスター留学または電子製品 (タブレット等を予定) の授与
- (2) 二等賞 (6名)：賞状および電子製品 (スマートウォッチ等を予定) の授与
- (3) 努力賞 (6名)：賞状および図書カード (3,000 円分)
- (4) 中華人民共和国駐名古屋総領事賞 (1名)：賞状の授与および図書カード 1 万円分
- (5) 中日国交正常化 50 周年記念賞 (1名)：賞状の授与および商品券 3 万円分
- (6) 記念賞 (参加者全員)：南京大学記念品贈呈

8. 応募方法等

○高等学校の部

- (1) 応募方法：以下の Google フォームに入力ください。(応募には Google アカウントが必要です)
 - ①URL <https://forms.gle/jjAUhT7rkz4x82zD8>
 - ②上記 URL は 9 月 1 日 (木) から可能。
 - ③入力の際、所属高等学校の生徒手帳等、顔写真頁の写真をアップロードください。
- (2) 応募締切：2022 年 11 月 10 日 (木) (入力期限は同日 17 時まで)

○大学の部

[朗読部門]

- (1) 応募方法：以下の Google フォームに入力ください。(応募には Google アカウントが必要です)
 - ①URL <https://forms.gle/AayZroWaFzPgRuwH7>
 - ②上記 URL は 9 月 1 日 (木) から可能。
 - ③入力の際、所属大学の学生証の写真をアップロードください。
 - ④朗読の音声ファイルデータを、アップロードください。
1. 音声データファイルは、自己紹介および大学名は不要です。氏名のみを名乗り、続いて課題文を録音してください(タイトル不要)。
2. 音声ファイルは m4a、MP3、WMA 等のデータ形式で保存してください。
3. ファイル名は「氏名+課題文番号」としてください。
4. 音声は鮮明に聞こえるように録音してください。
- (2) 応募締切：2022 年 11 月 10 日 (木) (入力期限は同日 17 時まで)
※応募者が 15 名を超えた場合、南京大学関係者による事前審査を行います。

[スピーチ部門]

- (1) 応募方法：以下の Google フォームに入力ください。(応募には Google アカウントが必要です)
 - ①URL <https://forms.gle/B95iPLZ7XBbsr9rF7>
 - ②上記 URL は 9 月 1 日 (木) から可能です。以下の書類等もアップロードください。
 - ・所属大学の学生証の写真をアップロードください。
 - ・スピーチ原稿 (日本語版・中国版の 2 種類) をアップロードください。
 - ・スピーチの音声ファイルデータを、アップロードください。
1. 音声ファイルは、中国語による「氏名」「スピーチタイトル」の後、スピーチを録音してください (大学名は不要)。
2. 音声ファイルは m4a、MP3、WMA 等のデータ形式で保存してください。
3. ファイル名は「氏名」としてください。

4. 音声は鮮明に聞こえるように録音してください。

(2) 応募期限：2022年11月10日（木）（入力期限は同日17時まで）

※応募者が14名を超えた場合、南京大学関係者による事前審査を行います。

※いずれの部門も、応募書類は返却しません。

※入力の情報に不備や虚偽の申請があった場合は失格となります。ご注意ください。

9. 大会参加通知について（高等学校の部、大学の部）

2022年11月18日（金）までに、高等学校の部は郵送にて、大学の部はメールでご本人宛に連絡します。

なお、事前審査および大会当日審査結果に関する問い合わせは一切受け付けません。ご了承ください。

10.

添付1 大学の部(スピーチ部門) 2022年“江蘇杯”中国語スピーチコンテスト原稿(中国語版、日本語版)

添付2 2022年江蘇杯 高等学校の部 朗読課題文(2編)

添付3 2022年江蘇杯 大学の部(朗読部門) 朗読課題文(2編)

【提出先・問合せ先】 ※問合せはメールにてお願いします

〒453-8777

愛知県名古屋市中村区平池町四丁目60番6

愛知大学 国際交流課 国際教育推進係

“江蘇杯”中国語スピーチコンテスト実施委員会

E-mail: stglobal@ml.aichi-u.ac.jp